

TOOLS for CC121 V1.7.2 for Windows Release Notes

TOOLS for CC121 V1.7.2 for Windows は以下のプログラムで構成されています。

- USB-MIDI ドライバー V3.1.2
- Steinberg CC121 Extension V1.7.1

目次

[ソフトウェアの動作環境](#)

[主なアップデートの内容](#)

[過去のアップデートの内容](#)

ソフトウェアの動作環境

NOTE

- お使いの OS によっては、下記の仕様以上の条件を満たす必要があります。

OS	Windows XP Professional SP3/Windows XP Home Edition SP3/ Windows Vista SP2(32 ビット版/64 ビット版)/ Windows 7 SP なし/SP1(32 ビット版/64 ビット版)
CPU	Pentium/Athlon 2GHz 以上(Dual Core プロセッサ推奨)
メモリー	1GB 以上(Windows 7 64 ビット版は 2GB 以上)
画面解像度	1280 x 800 以上—フルカラー
インターフェース	USB (1.1/2.0)端子を搭載していること
ハードディスク	100MB 以上の空き容量、高速なハードディスク
その他	Cubase との連携機能をお使いの場合、Cubase のバージョン 5 以降

主なアップデートの内容

V1.7.1 → V1.7.2

- TOOLS for CC121 をインストールするときに、より新しいバージョンの USB-MIDI Driver がすでにコンピューターにインストールされている場合、新しいバージョンの USB-MIDI Driver のインストーラーを起動してインストールを行なうようにしました。
- TOOLS for CC121 のインストール後に、コンピューターの再起動が不要な場合でも、再起動を促すメッセージが表示される問題を修正しました。

その他の主なアップデート内容については、以下にプログラム別で説明します。

USB-MIDI ドライバー

V3.1.1 → V3.1.2

- Yamaha UW500 と ASIO Driver for UW500 を使用しているコンピューターにインストールするときに、コンピューターの画面がブルースクリーンになる問題を修正しました。

V1.6.0 → V1.7.1

以下にプログラム別で説明します。

USB-MIDI ドライバー

V2.2.4 (Windows XP) / V3.0.4 (Windows Vista / Windows 7) → V3.1.1

- Windows XP Professional/XP Home Edition でも、V3.x.x の USB-MIDI ドライバーを使用できるようにしました。

Steinberg CC121 Extension

V1.6.0 → V1.7.1

- 軽微な不具合を修正しました。

(NOTE)

TOOLS for CC121 V1.7.1 は、Steinberg CC121 に同梱の TOOLS for CC121 CD-ROM(盤面に「X9665C0」と記載されているもの)に収録されているバージョンです。

過去のアップデートの内容

V1.5.1 → V1.6.0

Steinberg CC121 Extension

V1.5.1 → V1.6.0

- 次の新機能を追加しました。新機能は、Cubase のバージョン 5.1.1 以降で使用できます。詳細は、同梱の CC121 V1.6 New Functions をご参照ください。
 - ・ EQ ゲインの上下反転
 - ・ スクラブ再生のジョグシャトル機能
 - ・ ファンクションセクションの機能の切り替え
- その他軽微な不具合を修正しました。

V1.5.1

- TOOLS for CC121 インストーラーで、USB-MIDI ドライバーと Steinberg CC121 Extension の 2 つのソフトウェアを一度にインストールする仕様に変更しました。同梱のインストールガイドを参照

してインストールを行なってください。

- TOOLS for CC121 が Windows 7 に対応しました。

その他の主なアップデート内容については、以下にプログラム別で説明します。

Steinberg CC121 Extension

V1.5.0 → V1.5.1

- 軽微な不具合を修正しました。

Steinberg CC121 Extension

V1.1.0 (32 ビット版) / V1.1.1 (64 ビット版) → V1.5.0

- CHANNEL SELECT[<][>]ボタンの同時押しで、フォルダートラックやオートメーショントラックの開閉ができるようになりました。
- 「Quick Control 操作モード」が追加されました。CC121 から Cubase の Quick Control 機能を操作できます。また、このモード中は、センドのレベル調整およびオン/オフも操作できます。
- EQ セクションの[F](フリケンシー)ノブの分解能が上がり、操作性が向上しました。
CC121 Firmware を V1.50 以降にアップデートしてご使用ください。
- Cubase 上で、アクティブではないプロジェクトを閉じると、Pan ノブおよび EQ セクションのノブでパラメーターの操作ができなくなる不具合を修正しました。

V1.1.0 → V1.1.1 (64 ビット版のみ)

- CC121 Extension 64 ビット版をインストールする場合に、Cubase シリーズの 32 ビット版がインストールされていると、CC121Extension 64 ビット版が Cubase シリーズの 32 ビット版に誤ってインストールされることがある問題を修正しました。

ご注意

上記の問題が生じた場合は、CC121 Extension V1.1.1 をインストールする前に、CC121 Extension V1.1.0 の 32 ビット版と 64 ビット版の両方を、必ずアンインストールしてください。

V1.0.1 → V1.1.0

- Cubase5 に対応しました。
- Windows Vista 64 ビット版に対応しました。
- Rewire チャンネルのトラックを CC121 からコントロールできるようになりました。
- CHANNEL SELECT[<][>]ボタンを押し続けることで、選択中のトラックを連続的に切り替えることができるようになりました。
- [JOG]ボタンをオンにしていると、[▶](再生)ボタンおよび[●](録音)ボタンの反応が悪くなる不

具合を修正しました。

V1.0.0 → V1.0.1

- Nuendo 4.2.1 に対応しました。
- その他の軽微な不具合を修正しました。

本文に掲載されている会社名および商品名等は、各社の登録商標または商標です。

(C) 2009-2011 Yamaha Corporation All Rights Reserved.